

名古屋市議員

なか ざと たか ゆき

中里高之

中里高之の



経験と実行力!!

市政報告



自民党

自由市民

発行所
自民党名古屋
市議員団
編集・発行人 安藤 二六
名古屋市中区三の丸
3丁目1番1号
(名古屋市役所内)
電話(大代)(961)1111
内線2017~2029

市民に寄り添ったコロナ対策、さらなる推進へ!! 「生命」と「暮らし」を守るために全力投球。

敬老パスの対象交通が拡大! より使い勝手がよく、より公平な制度へ

中里高之議員の本会議質問での提案が実現!

利用限度額を設け、捻出した財源で他の鉄道機関に拡大し、より公平な制度に改めるべきだ

名古屋市の敬老パス制度は、高齢者の社会参加と福祉の増進を図ることを目的として昭和48年から実施され、これまで一部負担金を納付した65歳以上の方は、市バス(メーグル含む)・地下鉄・あおなみ線・ゆとりとラインを1日に何度でも利用できました。

しかし、私鉄沿線にお住まいの方など地域によっては使いがたかったり、平均利用回数が約200回の中で2,000回以上利用する方もいらっしゃるなど、地域ごと、個人ごとで利用に大きな差があることが課題となっていました。また、現在の敬老パス制度の運営には年間約140億円の事業費がかかっていますが、今後、65歳以上の人口増加により事業費の増大が見込まれる中、この制度を将来にわたって持続可能なものにしていく必要があります。

こうした中、中里高之議員は平成30年3月6日の本会議個人質問において、「利用限度額を設け、捻出した財源で他の鉄道を機関に拡大し、より公平な制度に改めるべきだ」と質問したところ、健康福祉局長は「利用限度額の設定は、対象交通機関拡大への財源確保策の一つと考えられる」と回答がありました。

今回の制度変更は、中里高之議員の本会議個人質問の提案趣旨を実現するものであり、新たに名鉄・JR東海・近鉄の鉄道の市内運行区間、名鉄バス・三重交通の路線バスの原則市内運行区間でも利用できるようにするとともに、その財源確保策として、1年間の利用上限回数を片道1回、1往復が365日毎日利用できる730回に設定することで、地域ごと、個人ごとの利用の差を解消し、敬老パスがより多くの方にとって使いやすく、公平で持続可能な制度にすることが目的です。

なお、令和4年度には、今回の制度変更の目的が達成されているかどうか、利用状況や交付率の変化等をはじめ、様々な指標を用いて検証が実施されます。

中里高之議員の本会議質問での提案が実現!



中里高之議員の 精力的な活動が実を結ぶ!

緑市民病院は、平成24年4月から指定管理者制度が導入され、「人の集うコミュニティ」として市民に貢献します。」を基本理念とし、地域住民や近隣の医療機関と連携を取り合いながら、地域密着型の病院として医療を提供しています。

名古屋市では、緑市民病院の指定管理期間が令和4年度末をもって終了することに伴い、地域のニーズへの的確な対応を目指し、緑市民病院の医療機能を踏まえ、高度で安全な医療を提供するとともに、市民の健康づくりの支援や地域の医療機関の後方支援、地域医療に貢献する医療人の育成、健康長寿社会の実現に貢献する医学研究の推進などの取り組みを、効果的かつ効率的に実施するため、令和5年4月を目標に、緑市民病院を市立大学医学部附属病院とすることとしました。

令和4年度には、緑市民病院の市立大学医学部附属病院化に向けて、病棟の施設改修や地域医療のさらなる充実等に必要医療機器の導入など、必要な準備が進められていきます。

緑市民病院が 市立大学医学部 附属病院化!

地域医療のさらなる充実へ



経験と実行力!!

名古屋市議員 中里高之

〒458-0801 名古屋市中区鳴海町字宿地27-1 (潮見が丘交差点 南西角)
TEL (052) 626-0308 FAX (052) 626-0302

ホームページへアクセス 中里高之 検索

ホームページ公開中 <http://nakazato-nzp.jp/>

どんな小さな問題でも
法律・公害・建築・防犯・交通・医療・日照問題・
公庫融資等お気軽に御連絡下さい!!

至鳴子
至星崎
至徳重
至緑区役所

中里高之事務所

お気軽にお立ち寄りください。

令和4年度当初予算が成立(総額2兆7,345億円)

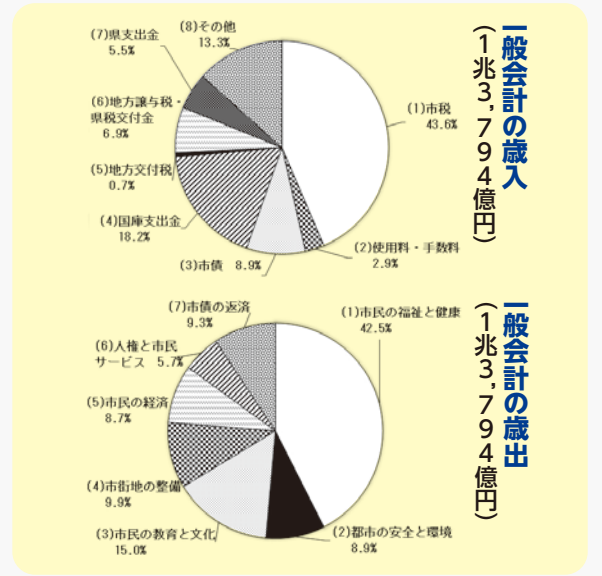
2月定例会は、2月18日から3月22日までの33日間にわたって開かれ、令和4年度当初予算をはじめとする市長提出案件70件と議員提出議案5件の審議が行われました。

ここでは、成立した令和4年度当初予算について、その内訳や主な施策の一部をお伝えします。

当初予算総額の内訳

会計名	説明	4年度予算額	対前年度比
一般会計	市税を主な財源とし、福祉、教育、道路・公園の整備など市政の基本的な事業を行っている会計	1兆3,794億円	+4.5%
特別会計	保険料など特定の収入によって特定の事業を行っている会計で、一般会計と区別して経理する会計	9,583億円	▲2.6%
公営企業会計	病院、上下水道、市バス、地下鉄事業など、主にサービスを受ける方からいただいた料金で運営している会計	3,968億円	▲11.1%
合計		2兆7,345億円	▲0.5%

一般会計の内訳



新型コロナ対策関連の主な施策

(1万円未満は四捨五入)

地域経済活性化促進事業65億1,370万円

地域経済の活性化を図るため、スマートフォンを活用した電子商品券へのポイント付与と紙のプレミアム商品券の発行を実施



西名古屋港線の設備更新費に対する貸付2億円

西名古屋港線(あおなみ線)のホーム柵更新工事に要する経費のうち、名古屋臨海高速鉄道株式会社の負担分を貸付



新型コロナウイルスワクチン接種事業 24億8,400万円

小児用(5~11歳用)ワクチンについて希望する市民に速やかに接種を実施できるような体制整備等

児童福祉施設等への感染症対策改修費補助等 8億4,056万円

非接触型の蛇口の設置など感染症対策に係る改修の実施経費に対する補助等

その他の主な施策

(1万円未満は四捨五入)

(1) 市民の福祉と健康

民間保育所等の整備補助22億5,374万円

令和5年4月の待機児童ゼロを目指し、引き続き必要な地域での対策を実施



(2) 都市の安全と環境

愛知県防災ヘリコプター運航業務の受託4億4,495万円

本市及び愛知県の保有する機体を一体的に運用することで、本市はもとより県内の消防防災体制の充実を図る



(3) 市民の教育と文化

博物館リニューアル改修の設計等 ...4億8,637万円

本館・外構のリニューアル改修を行うとともに、データベースの構築・活用や収蔵資料の充実を図る



(4) 市街地の整備

アジア競技大会選手村後利用基盤整備11億2,820万円

第20回アジア競技大会の選手村について、後利用や整備に係る協議調整を進めつつ、用地造成等に順次着手する



(5) 市民の経済

中小企業人材マネジメント支援事業5,500万円

中小企業の人材マネジメント力を向上させるため、外部人材の活用による経営課題解決、多様で柔軟な働き方導入の支援等を実施

(6) 人権と市民サービス

市設建築物の機能保全改修25億2,204万円

機能保全にかかる業務や部位・設備単位の修繕・更新にかかる予算を集約し、市設建築物のより適切な保全を推進する

経験と実行力!!
名古屋市長議員 **中里高之**
〒458-0801 名古屋市長区鳴海町字宿地27-1 (潮見が丘交差点 南西角)
TEL (052) 626-0308 FAX (052) 626-0302
ホームページへアクセス **中里高之** 検索
ホームページ公開中 **http://nakazato-nzp.jp/**

どんな小さな問題でも
法律・公害・建築・防犯・交通・医療・日照問題・
公庫融資等お気軽に御連絡下さい!!

お気軽にお立ち寄りください。